

平成28年度・2016年度 決算を承認しました。



～平成28年度・2016年度決算と区債(借金)・基金(貯金)について～

28年度決算では特別区債の残高が大きく減り、区の基金が増えました。

区債は対前年度比28億円の区債残高(借金額)が減り、基金が83億円増加しました。

なお基金のうち、特定目的基金は用途があらかじめ決められており、義務教育施設整備基金、社会福祉施設整備基金、区営住宅整備基金などがあります。

減債基金は特別区債の償還財源をあらかじめ確保することを目指しています。基金の運用から生じた収益は、この基金に入れるものとされています。

財政調整基金は、区職員の退職手当分、景気変動による区税収入の変動に対応するための年度間調整分、施設改修分が含まれています。



★待機児童解消緊急対策が実施されます

2年間の限定でという形ではありますが、区有施設や公有地を活用し、0～2歳児(一部0～3歳児)の保育施設が7施設今年度中に整備され、279名以上の乳幼児の定員が確保される見込みです。



設置場所は、沼袋1丁目・3丁目、野方3丁目、上高田5丁目、新井2丁目、江原町1丁目が見込まれているほか、もう1施設区内で開設予定です

メディアに掲載されました!

毎日新聞7月7日
「LGBT『誰もが自分らしく』自治体議連全国から80人が参加」

NHK7月7日首都圏ニュース845
「差別解消へLGBTの議員団が発足」
東京新聞7月7日
「差別解消 推進めざし83人LGBT地方議連 発足」

お茶会のお知らせ 12月17日(日) 14:00～16:30

会場 南中野区民活動センター 和室2
住所 〒164-0013 東京都中野区弥生町5-5-2
東京メトロ丸ノ内線「中野富士見町駅」下車徒歩10分
JR「中野駅」南口から京王バス渋63渋谷駅行・宿45新宿駅西口行「南台交差点」下車・徒歩5分
JR「新宿駅」西口から京王バス宿33永福町行・宿32佼成会聖堂前行「南台図書館」下車・徒歩3分

メールニュース配信中!
09wishizaka@mbr.nifty.com

通信を郵送します!

お話をうかがいます

中野区議会内では、無所属議員控え室にいます。ご相談・ご意見をうかがいますのでお電話・メールで在室確認の上、お気軽にどうぞ。また、3名以上の区民の方の集まりにも調整の上、うかがいます。

ボランティア募集
中野区内でのたつのご通信の配布、郵送準備などをお手伝いしてください。配布はご自宅の近くだけでもかまいません。(50部程度から可能)



★たつのご通信は年4回の発行をしております。今後の郵送を希望される方はEメール、FAX、電話(不在時は留守番電話をご利用ください)などにてお知らせいただけましたら幸いです。

2018年1月発行予定のたつのご通信は一部の地域、一部の新聞を除き区内で新聞折込を行い、郵送は行わない予定です。新聞を購読されていない方や、(新聞の販売所の配達エリアが区をまたがっている場合などがあり)1月中に折込が入らなかった場合など特に郵送を希望される方はご連絡をください。

TEL&FAX 03-6304-8758(事務所)
MAIL 09wishizaka@mbr.nifty.com

視覚障がい者の方など必要な方には音声版のたつのご通信(オーディオCD/DAISY CD)をご用意できます。

不安と孤立を見捨てない

石坂わたるの たつのご通信

中野区議会議員・無所属



http://ishizakawataru.net/
@ishizakawataru 09wishizaka@mbr.nifty.com

編集・発行 共生中野 〒164-0014 中野区南台2-51-7-305 TEL&FAX.03-6304-8758
【中野区議会】〒164-8501 東京都中野区中野4-8-1 TEL.03-3228-8885(無所属控室)

2017・秋号

都 議会議員選挙、衆議院議員選挙と選挙が続きました。区内では来年に区長選挙、再来年に区議会議員選挙があります。「若者の投票率が下がるほど、若者向けの政策が後回しにされたり、若者にツケを残す政策が増えたりする」という話があります。「誰が当選し、誰が落選するのか」だけでなく、「どの性別のどの年代の投票率が何%か」もその後の自治体や国の政策を左右します。あらゆる性別のあらゆる年代の方に関心を持っていただき、ぜひ投票所に足を運んでいただければと思います。

1976年生まれ。養護学校教諭、区立第七中学校・第十中学校教員、教育センター職員、専門学校非常勤講師(保育科・児童福祉科)などを経験し、2015年4月、中野区議会議員選挙にて再選(2期目)。精神保健福祉士、行政書士。
石坂わたる



自治体を越えた超党派の議員グループの活動

①LGBT自治体議員連盟
2017年7月6日、石坂を含むLGBT当事者の自治体議員5名が「LGBT自治体議員連盟」を発足させました。現在会員の地方議員は100名を超え、地域やセクシュアリティを問わず、自民党、公明党、民進党、都民ファースト、共産党、社民党、みどりの党、日本維新の会、生活者ネットワーク、無所属と様々な党派の議員が参加をしています。また、正会員、賛助会員は下記の目的のため、活動をしています。

- 1.性的指向と性自認に関する人権擁護のための条例制定や施策の推進
- 2.同性パートナー制度の創設や、LGBT当事者の自己肯定感向上のための施策推進等により、いじめ・自殺・貧困・感染症・依存症等の予防をそれぞれの地域に合わせて進める。
- 3.会員相互の親睦と情報交換

石坂は共同の呼びかけ人の一員として参加をしています。非LGBTの議員にLGBTに関する他自治体の取り組みの在り方を知ってもらい、自らの自治体でできることを考えてもらえる機会を積極的に提供していければと思っています。

②全国若手市議会議員の会・関東若手市議会議員の会(全国若手市議会議員の会関東ブロック)・東京若手議員の会(石坂は東京若手議員の会代表代行として参加)

原則35歳までに当選をした45歳以下の基礎自治体の議員が入会資格を有する超党派の若手の地方議員の会です。(入会後に都道府県議になったものを含む)

目的 本会は、高い理想と志のもとに地方自治に参画する地方若手市議会議員の会の連携をとり、中央と地方の政治のあり方を真剣に考え、若さと情熱を持ってお互いに研鑽し合い、民主主義と地方自治の発展に寄与することを目的とする。

事業 本会は、前条の目的を達成するために、地方若手市議会議員の会の自主的活動を重んじ、会員が自由に全国的活動を行えるように連携をとる事業を行う。

石坂は1期目の当選後から会員として参加。29-30年度は東京若手議員の会の代表代行をしています。党派を超えた、視察や研修を行っています。

すべてのお問い合わせはこちら! ↓↓↓ バックナンバーのお問い合わせもこちらまで!
TEL&FAX 03-6304-8758(事務所) 09wishizaka@mbr.nifty.com

不安と孤立を見捨てない 石坂わたる

一般質問(H29.9/13)
平成29年 第3回定例会(9/11~10/13)

》ペット動物との共存を進めるべき

石坂 現在、平和の森公園では仮設のドッグランがあり、本格整備が求められます。また、大規模公園の園路に犬を連れて散歩ができる場所を増やすべきです。

都市基盤部長 平和の森公園のドッグランは犬が遊べる障害物、訓練ができるアジリティ用具などを配置予定です。

石坂 犬のしつけ・マナー・飼い方を学べる機会を提供すべきではないですか。

都市基盤部長 公園の管理・運営の民間委託の際、ドッグランを活用したペットのしつけなどに関する自主事業提案もあり得ます。委託の募集要項にドッグランの活用提案を盛り込むか検討します。

石坂 区はいわゆる地域猫の取り組みを進めており、野良猫を1世代に留め、野良猫がない地域を目指しています。

この事業では、①成果を評価し続ける、②猫を飼う心がけや、遺棄の防止、③「猫を捨てても地域猫になるから大丈夫」、「みんなで飼えば大丈夫」という意識にならない啓発が必要ではないですか。

環境部長 実態把握に努め、検証しながら推進します。啓発は、愛猫手帳の作成・配布や、飼い方教室の開催、獣医師会と連携をした相談会をしています。今後も動物愛護精神の普及に努めます。

補足説明

「動物の愛護及び管理に関する法律」は第一条で「動物の虐待及び遺棄の防止」、「生活環境の保全上の支障」などの「防止」、「人と動物の共生する社会の実現」を目的としてうたっています。



ソウル市「コリア・ウィア・カルチャー・フェスティバル 2017」

》障がい児・者の居場所が必要

石坂 区は障がいのある子(成人を含む)を持つ親が子どもの障がいの有無や障がい種、あるいは年齢に関係なく、共働きの権利保障をどう考えていますか?

区長 家庭の多様な価値観やライフスタイルに応じた様々なニーズに対応できるように、個々の状況に応じた必要な施策を検討していくべきだと考えています。

石坂 年末年始の居場所事業の実施について、区が支援をできませんか?

区長 必要性について今後研究したいと考えます。

石坂 障がい児を含む特別な支援や配慮が必要な児童生徒やその家庭について、特別支援教育コーディネータの教員、介助員、学校支援員など学校にいるあるいは巡回している専門職、さらに教育センターやすこやか福祉センターの職員など様々な専門性を持つ職員等が必要ではないですか?

区長 関係機関が連携し、一貫した適切な支援を行う体制の強化が必要であると考えます。保育園、幼稚園、学校、医療、福祉、地域等の関係機関連携が継続して有効に行われる、常設の連携会議や関係機関を調整する中核機関の設置等について検討しています。

石坂 中学の通常学級の知的・発達障がい児にも介助員をつける必要があります。



一般質問

教育長 小学校での実績や中学校で今後行う予定の巡回指導の実情を踏まえ、介助の在り方を検討していきたい。

》成人の障がい者の支援をすべき

石坂 すこやか福祉センター内の4つの相談支援事業所での対応の難しいケースの事例検討や、合同の研修を行い、スキルアップを図るべきではないですか?

区長 困難を抱える事例や、他機関と連携が必要な事例は事例検討を行うとしていますが、事例発表会等の機会も今後設け、取り組みの強化を考えます。



区立第七中学校 学校公開

》区営住宅への同性カップルの入居を条例に沿って認めるべき

石坂 中野区営住宅条例では、申し込み資格が必ずしも同性の事実婚カップルを排除しないものとなっています。しかし、募集要項では、婚姻予定のない事実婚の男女のカップルでも区営住宅に入居ができる場合がある反面、同性カップルが排除されています。問題ではないですか。

都市基盤部長 都営住宅や他区の状況等を踏まえながら、適切な運用の在り方を検討したいと考えます。

決算委員会総括質疑(9/22)

》ユニバーサルデザインの社会を!

石坂 全窓口で、全職員が年齢、障がい、人種、国籍、日本語能力、性別、性的指向、性自認に対して配慮ができ、ハード、ソフト、ハートのどの面でも、高齢者、障がい者、外国人、LGBT、妊婦や乳幼児連れの場合を含む女性に対して、適切な配慮・対応・施策の組み立てなどができるようになる理解でよいですか?

答 挙げさせていただいた対象の方全てを含み、その方に限らず、全ての方たちを想定して進めていくと考えております。

石坂 民間調査では女性障がい者の約3人に1人が性的被害の経験があると回答しており、男性障がい児者、同性愛者やトランスジェンダーが性的いじめや暴力を受けたり、日本人夫の(永住権のない)外国人の妻がDVの被害を受けたりするケースも増加していると言われます。DVや性暴力を受けやすい人々について、男女共同参画基本計画とユニバーサルデザインの観点でどう取り組みますか。

答 改定する計画で、DVの根絶、安全・安心な暮らしの実現、人権・多様性の尊重などを推進する予定です。暴力の未然防止や支援体制の充実等を推進します。

石坂 同性間やLGBTへのセクハラについて、どう取り組んでいきますか。

答 異性間、同性間、LGBTなどの対象にかかわらず、正しい知識や相談体制について積極的な発信を行います。

石坂 中野区子ども・子育て支援事業計画では、虐待対応の体制の推進や虐待防止ネットワークの充実の記載があります。障がい児への心理的虐待や性的虐待についてなかなか気づかれない場合があります。また、LGBTの子どもは、心理的に罪悪感を植えつけられたり、性行為の強要・性的虐待をうけたりする場合があります。しっかりと虐待対応能力、相談能力、虐待発見能力などのアップを図ることが必要ではないですか。

答 さまざまな課題を抱える全ての子ども、家庭を対象に、相談・支援・虐待対応等ができるよう、専門性の強化を図っています。相談へのハードルを下げる取り組みも今後進めたいと考えています。

石坂 障がい児福祉計画では、国籍や性的指向、性自認などに関するダブルマイノリティーも、教育・児童福祉サービスの利用に不当な取り扱いには禁止され、合理的配慮が得られる理解でよいですか。

答 障がい児に対して不当な取り扱いには当然禁止され、合理的配慮を行います。

石坂 中野区都市計画マスタープランと中野区住宅マスタープランについて高齢者、障がい者、妊婦や乳幼児連れを含む女性、LGBT、外国人の住民や来街者の存在を前提に計画を作るという理解でよろしいですか。

答 都市計画担当 中野区都市計画マスタープランの改定では、ユニバーサルデザインの視点に立ち、区に住む人、働く人、訪れる人全てが快適に過ごせるまちづくりの計画、方針となるよう努めます。

答 住宅担当 国の住宅セーフティネット法はLGBTや外国人なども住宅確保要配慮者に含む見解が示されています。今後改定予定の住宅マスタープランでは、この法律やユニバーサル

デザインの考え方を踏まえ、住宅確保要配慮者の方々が入居の制限を受けずに様々な住まいが選べるよう、施策内容の検討を行います。

石坂 中野区都市計画マスタープランにおける「まちづくりに向けての合意形成」ではユニバーサルデザインの観点からさまざまな特性、属性を持つ方々に参加をしてもらうことが必要ではないですか。

答 区民、土地所有者等、事業者、行政等が連携するとともに、さまざまな特性、属性を持つ方々を含め、それぞれの役割を担いながら、次代に向けましたまちづくりに取り組むことが重要と考えます。

石坂 ユニバーサルデザイン推進条例で具体的な属性や特性などの対象を示さないことで、特定の層への配慮や視点がごっそりと抜け落ちることや、誰にも優しい地域は誰にも優しい地域となる恐れがあります。今後はどう進めますか。

答 まず指針となる推進条例を定め、その中で理念や区、区民、事業者のそれぞれの責務を明らかにします。そして、推進条例の基本理念等踏まえて、具体的な取り組みを明らかにした推進計画を策定します。推進計画では、ユニバーサルデザインの推進に必要な視点も明らかにし、着実に取り組みを進めていきます。

》多世代間交流を進めるべき

石坂 世代間交流は日々の家庭的な雰囲気の中で自然に行えることが必要です。小学生~高校生が日常的な行為としてボランティアやお手伝いをするこや、世代を超えた趣味の活動を一緒にできることを当たり前とすることが求められます。

答 多世代間交流は、地域活動推進や、地域活性化による良好なコミュニティの形成の上で、なくてはならない視点です。

石坂 高齢者会館機能と児童館機能をあわせ持つ施設である「ふれあいの家」の日々の交流は、現在は必ずしも継続されていません。多世代の人の交流ができる福祉施設という創設時の考え方に立ち戻ること必要ではないですか。

答 子育てひろば事業の地域展開の必要性、また世代間交流、介護予防なども含め、今後のあり方の検討を進めています。



こども科学教室自然体験コース引率ボランティア

》課題を抱える子どもの生涯支援を

石坂 ①特別支援の対象となっている子や、②不登校や、日本語指導を受けていた子、その他学校で支援が必要だと感じていた子が義務教育を終る段階で支援が切れる可能性があります。その後の子どもや家庭への支援について、すこやか福祉センターへの引き継ぎと継続支援、追跡調査はどうなっていますか。

答 さまざまな課題によりまして、子どもの育ちや家庭の養育力を支援する必要がある場合には、やはりすこやか福祉センターが養育支援ケースとして、必要に応じて対応を図っています。しかし、さまざまな課題はあると認識しておりまして、対応強化が必要と考えてございます。



特別支援教育についての公開学習会

建設委員会(8/31、10/4、5)

●新設される中野駅西側橋上駅舎について多目的トイレの設置を確認しました。

●東中野駅周辺の法面の桜の木の伐採と修景計画案を分けて考えるということについて、修景計画案がJRと区の間で進捗が遅れそうなのかを確認したところ、区は「JRと区は同じ方向を向いている」とのことで、比較的速やかに修景計画を作ることが可能であることを確認できました。また、修景計画案の作成に当たり適宜議会報告を行うよう求めました。

●中野四季の森公園の拡張部について隣接する学校の土日祝の授業実施日には音響の規制をすることを確認しました。

●Nakano Free Wi-Fiについて、中野四季の森公園全体にエリアが広がることを評価するとともに、中野サンプラザ東側のバス停が並ぶエリア全体に今後アクセスポイントを広げるとともに、サンプラザ内の観光案内所もエリアに入るようアクセスポイントの整備を求めました。

●中野駅周辺の帰宅困難者対策について、外国人、障がい者等が帰宅困難に陥った場合の対策も進めるよう求めました。

少子高齢化対策調査特別委員会(8/30、10/10)

●高齢者等で潜在的な要支援者の発見、継続的な見守りなどを行うアウトリーチチームについて、ニーズは抱えていても「自分には必要がない」と本人や家族が断ってしまうケースについても継続的なアプローチを続けるように求めました。

●中野区の保育ニーズ調査について「何歳まで育児休業を取得したいか?」という質問をしていることについて、特に男性について育児休暇を取りたくても取れない、取る意識がないという人もいるのではないかとそのあたりの把握をする調査もすべきでないかとの質問をしました。

石坂わたるの活動報告

9月30日	区立南台小学校運動会
9月29日	中野LGBTネットワークにじいこの懇談
9月28日	中野区総合防災訓練
9月24日	行政書士立教会
9月23日	中野区立中学校PTA連合会講演会
9月22日	Work with Prideイベント
9月19日	LGBTとアライのたの法律家ネットワーク(LA)「多様な性」と調和
9月18日	南台二丁目前原町会敬老会
9月17日	「おでん」を視察
9月15日	区内障がい児(重心児)通所支援
9月10日	いこうとどろい発達障がい児の親の会茶話会
9月9日	区立第七中学校学校公開
9月8日	「私の宝物展」(キラース中野弥生町展)
9月3日	摂食障がい者当事者団体NABA30周年記念フォーラム
9月2日	高齢者会館しんやまの家まつり
9月1日	谷戸ほのほファミリー合唱団練習
8月31日	区内介護事業所「くまのの」家へ視察
8月29日	中野区町会連合会との懇談
8月27日	江古田の森高齢者施設夏まつりボランティア
8月26日	南台二丁目前原町会ことも神輿手伝い
8月25日	中野ZERROこども科学教室自然体験コース引率ボランティア
8月24日	西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟
8月23日	里ななかサロ「おやすみ処宮」
8月11日	中野区主催「イルチエアーラグビー体験&トークイベント」
8月6日	南台ヒルス防災避難訓練
8月6日	なかの育「7月反省会
8月5日	社施設「暑気払い」多様性を考える教師の集い
7月30日	南台二丁目前原町会盆踊り
7月29日	アムネスティ日本活動報告会、第九初級学校納涼大会
7月27/28日	LGBT自治体議員連盟研修会
7月16日	韓国正義党本部にてLGBT関係の政策担当者と面談
7月19日	小田実を偲ぶ会の印刷作業
7月22日	中野特別支援学校「夏祭りふれあい盆踊り大会」
7月26日	東京若手議員の総会合 研修会(代表代行に就任)
7月15日	ソウル市「コリアウィアカルチャーフェスティバル 2017」及びLGBTパレード
7月14日	東京河川改修促進連盟総会及び促進大会
7月10日	コトブキ「いらいら広場」
7月9日	i・cas インターンシップ生受け入れマッチングイベント
7月7日	谷戸ほのほファミリー合唱団練習 外国人同性パートナー在留特別資格訴訟を支援する集い(さらだ(セクシュアルマイノリティ)人権を考える会 学習会)
7月6日	LGBT自治体議員連盟発足記者会見(呼びかけ人として参加)
7月7日	多田町会周年行事